



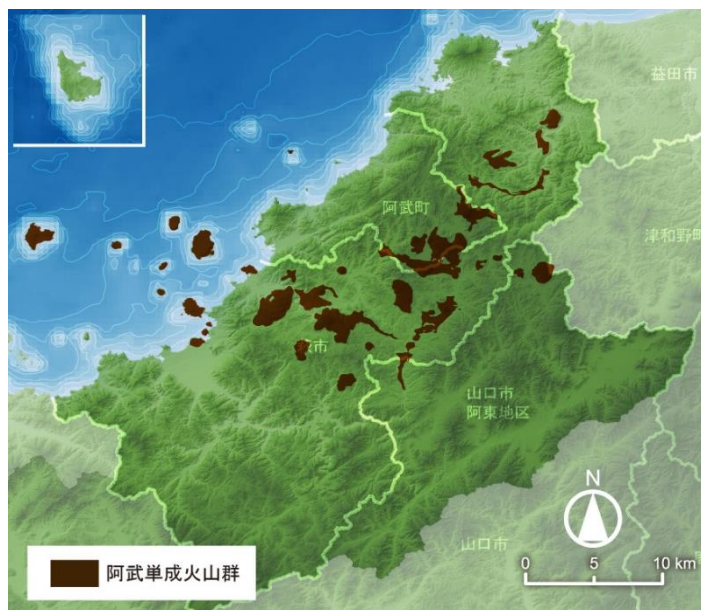
子ども探検隊の手引き



火山が噴火した後は、
おいしい作物ができやすい大地になるんだって！



第1号で紹介したように、萩市・阿武町には、1回だけ噴火してできた小さな火山が約50あり、これを「阿武単成火山群」と呼んでいます。また、「阿武単成火山群」のほとんどの火山は、**平らな台のような形をしたもの**（「溶岩台地」という）が多いのが特徴です。粘り気の小さいマグマが噴出してできた平らな大地は、人々が暮らしやすい場所となっています。



「阿武火山群の分布」(萩ジオパーク推進協議会)

おいしい農作物ができるのは…

阿武火山群の小さな火山は、**溶岩台地**や**スコリア丘**（軽石などが降り積もって高くなり、プリンのような形をしている山）ができました。



溶岩台地は、平らなため日当たりがよく、また、溶岩が風化した土は水はけがよく、畑作に適しています。

また、**スコリア丘**や**溶岩台地**は、雨水をためこむダムのような役割もしています。その境目からは、水が湧き、稲作などに利用されています。

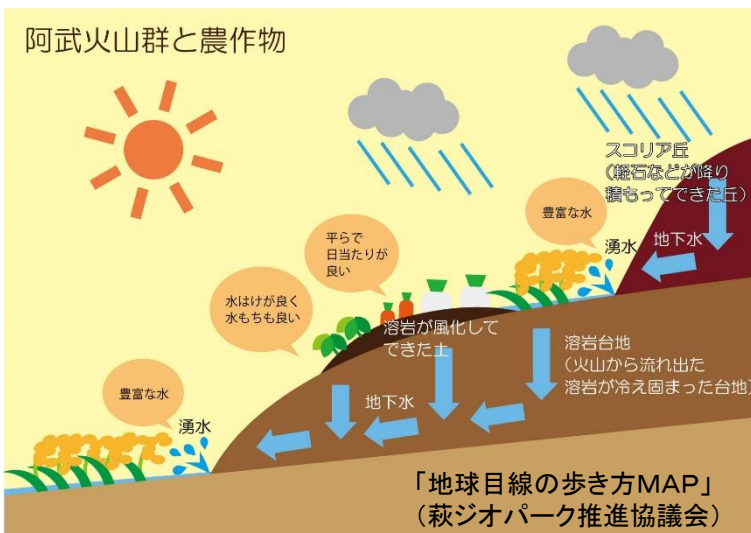
萩の大地には、平らな火山がたくさんあるので、おいしい野菜や果物、米がたくさんとれるのです。



スコリア
(伏馬山(むつみ))



スコリア丘
(宇生賀盆地から見た鍋山(福賀))



「地球目線の歩き方MAP」
(萩ジオパーク推進協議会)